

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
C-142	24-325	慶應義塾大学名誉教授 加藤眞三
題名 (原題/訳)		
Identification and Treatment of Alcohol Use Disorder アルコール使用障害の識別と治療		
執筆者		
Paul S Haber ¹		
掲載誌		
N Engl J Med. 2025 年 1 月 16 日;392(3):258-266. doi: 10.1056		
キーワード		PMID
アルコール使用障害、バイオマーカー、		39813644
要 旨		
<p>アルコール使用障害は、身体的健康、精神的健康、社会的機能に影響を及ぼす再発・寛解を繰り返す医学的・心理的障害であり、継続的なケアが推奨される。アルコール使用は、検査室バイオマーカーの補助を伴う患者の自己申告によって評価される。一般臨床医は、簡潔な介入を提供し、治療の継続を促し、目標を強化し、併存疾患に関連する回復を監視し、適切な場合には専門サービスと連携することができる。</p>		